

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 12月議会傍聴のご案内

松江市議会12月定例会は2日に開会。8日から10日の3日間一般質問が行われます。  
党松江市議団の登壇予定と項目は以下の通りです。ぜひ傍聴におでかけください。

### ○たちばなふみ市議

#### 12月8日 代表質問5番目

1. 高市政権発足・台湾発言、労働時間規制緩和
2. こどもの権利・いじめ 不登校と教員の働き方
3. 島根原発で 燃料棒検査中に事故
4. 誰ひとり取り残さない 地域公共交通を
5. 中海と特産品の振興
6. 松江市の火災予防
7. 水道料金市民負担増やめよ



### ○佐野みどり市議

#### 12月10日 9人中7番目

1. 不登校支援について
2. 農業支援について
3. 介護保険制度について



### ○樋野伸一市議

#### 12月10日 9人中9番目

1. 歯科医療体制の確保と 市民の口腔健康向上について
2. 介護保険未納者への対応
3. 島根原発について



# 物価高騰から市民の暮らししまもれ 中国電力は危険な原発止めよ 国は大軍拡やめ憲法守れ

11月21日、日本共産党中国  
ブロック一斉宣伝で、松江市



では尾村利成、大國陽介の両  
県議、たちばなふみ、樋野伸  
一、佐野みどりの各市議、党  
島根県委員会の亀谷優子常任  
委員が、まちかどから訴えま  
した。

尾村県議は高市早苗首相の  
「台湾有事は存立危機事態にふ  
なり得る」との国会答弁にふ  
れ、安保法制で自衛隊の武力  
行使が可能となると指摘。ま  
た、高市首相が「非核二原則」

大國県議は、安保3文書の  
前倒し改定で大軍拡が推進さ  
れるとして「大軍拡より命、  
暮らし最優先の政治を」と訴



の見直しを指示していること  
について「島根県非核平和宣  
言に関する決議」(2008  
年、島根県議会)に反するも  
のであり、平和を壊す高市政  
権と厳しく対決し、9条をい  
かした平和な島根、日本をつ  
くる決意を述べました。

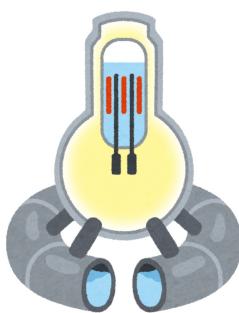


## 燃料棒転倒を中電が説明 松江市議会 原発特別委員会

11月20日松江市議会島根原  
子力発電対策特別委員会が開  
かれ、10月20日に発生した  
「島根原子力発電所2号機で  
の新燃料の転倒に係る原因と  
再発防止策」について中国電  
力から説明を受けました。  
中国電力から三村島根原子  
力本部長、阿川島根原子力發  
電所所長、井田副本部長が出  
席し、冒頭副本部長から「市民  
の皆さまに不安を与えている」  
と謝罪があり、新燃料の受取  
検査や当日の状況を時系列で  
説明があり、「朝礼時には15名  
いたが、生体認証読み取不良で  
1名が現場に入れず欠員となっ  
た」「受取検査は燃料メーカー  
の責任で行うもの」「中国電  
力社員が立ち会っていたが、  
役割が不明確であった」とし  
ました。

松江市議団3名は12月議会  
で市民の声届けてがんばる決  
意を話しました。  
たちばな市議は「物価高騰

料金とバス料金の値上げを予  
定している。今署名運動も行  
われている。皆さんご協力く  
ださい。「一緒に暮らし守れ  
の声をあげましょ」と訴え、  
島根原発での核燃料棒の転倒  
事故について「自ら決めたル  
ルを守らない中国電力は、安  
全文化の醸成ができていない。  
危険な原発を運転する資格は  
ない。今すぐ原発はストップ  
を」と訴えました。



11月20日松江市議会島根原  
子力発電対策特別委員会が開  
かれ、10月20日に発生した  
「島根原子力発電所2号機で  
の新燃料の転倒に係る原因と  
再発防止策」について中国電  
力から説明を受けました。  
中国電力から三村島根原子  
力本部長、阿川島根原子力發  
電所所長、井田副本部長が出  
席し、冒頭副本部長から「市民  
の皆さまに不安を与えている」  
と謝罪があり、新燃料の受取  
検査や当日の状況を時系列で  
説明があり、「朝礼時には15名  
いたが、生体認証読み取不良で  
1名が現場に入れず欠員となっ  
た」「受取検査は燃料メーカー  
の責任で行うもの」「中国電  
力社員が立ち会っていたが、  
役割が不明確であった」とし  
ました。

1人いなくてもできる作業  
だつた」などの答弁に対し他  
の委員からも厳しい意見が相  
次ぎました。